

コース名	東京テックイノベーションプログラム	コマ数	2	時間数	3.0
科目名	医薬品研究開発特論	教員名	牧野千里		
概要	本科目では、医薬品研究開発概要、法規制、医薬品開発における知的財産の取り扱い、を解説する。さらに起業/新規事業開発との比較を行うとともに、ビジネスモデル設計を解説する。				
目的・狙い	<ul style="list-style-type: none"> ・一事業例として、医薬品事業(主に新薬事業)の全貌(特徴(期間、投資、成功確率、など)、法規制、知的財産)を理解する。 ・本科目で習得した知見を、東京テックイノベーション特別演習 3 グループワークに活用する。 				
履修条件(履修数の上限、要求する前提知識等)	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経験、特に医薬品研究開発経験の有無は全く問わない。 ・本科目は講義毎にレポート提出を必須とする。Microsoft Word, Excel, PowerPoint、あるいは Google ドキュメントにて文書作成できること、あるいは講義前までに使用できるように準備すること。 ・プレゼンテーション、Web 会議を行えること。 ・講義に関する連絡は LMS (manaba) を通じて行うため、逐一参照できること。 				
到達目標	上位到達目標				
	・本科目で得た知識を東京テックイノベーション特別演習 3 における起業/新規事業提案に活かすことができるレベル				
	最低到達目標				
	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品研究開発過程、医薬品事業の概要を理解するレベル ・起業/新規事業開発との対比を理解するレベル ・情報公開、知的財産、関連法規概要について理解するレベル 				
授業実施形態(単一または複数から構成される)	形態	○	留意点		
	対面型	○			
	ハイフレックス型(オンタイム)	○			
	ハイフレックス型(録画併用)				
	録画視聴型				
授業外学習	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に、参考図書を参照しておくことが望ましい。 ・特別演習 3 のグループワークに活用すること。 				
授業の進め方(グループワーク方式など、進め方の特徴)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義中の積極的なディスカッション参加が望まれる。 ・やむを得ず、リアルタイムで講義に参加できない場合は、オンデマンド配信にてキャッチアップすること。 ・本科目で学修した内容は特別演習 3 のグループワークに連動させること。 ・講義内容、日程は講師との調整により変更する可能性がある。 				
授業の計画	回数	内容			授業実施形態 [対]、[ハ(オ)]、[ハ(録)]、[録]
	第 1 回	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品研究開発事業の概要を理解する。 ・起業/新規事業開発との対比を理解する。 			対、ハ(オ)
	第 2 回	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開、知的財産、関連法規概要について理解する。 			対、ハ(オ)
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・到達目標を基準とし、各講義毎(1、2 コマ目)のレポート提出により、総合的に合否判定を行う。 ・レポート課題を 2 報提出しない場合は、本科目の評価は行われず、自動的に不合格となる。 				
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料は講師より提供する。必要に応じて参考文献も提示する。 				

参考図書	<ul style="list-style-type: none">・大室弘実、児玉庸夫、成川衛、古澤康秀、医薬品開発入門(第3版)、じほう、東京、2020・松宮和成、医薬品業界のしくみとビジネスがこれ1冊でしっかりわかる教科書(第2版)、技術評論社、東京、2021・田所雅之、起業の科学、日経BP社、東京、2017・田所雅之、「起業参謀」の戦略書—スタートアップを成功に導く「5つの目」と23のフレームワーク—ダイヤモンド社、東京、2024
------	--